

地域生活支援部会 今年度の活動内容（案）

（１）「平成２３年度まとめ」の次年度に向けてからの５テーマ

昨年度まとめにおいて、今年度に向けたテーマとして以下５つが上げられていた。

- ① 余暇支援
- ② 研修
- ③ ネットワークの確保
- ④ 権利擁護（特に金銭管理について）
- ⑤ 暮らしの場の多様性（障害の重さに関わりなく生活し続けるために必要な支援体制）

（２）今年度の進め方（案）

議論の重点項目

- ・「③ネットワークの確保」及び「④権利擁護」について検討する。

その他項目

- ・「①余暇支援」については、障害当事者部会との関係も深く、また様々な課題の背景にあるテーマという側面もあるため、この部会のみで議論するのではなく、全体の議論の中で深めていく。
- ・「②研修」については、研修担当において取り組む。
- ・「⑤暮らしの場の多様性」については、障害福祉計画策定懇話会に設置される「障害者の暮らしの場あり方検討会」で取り組む（三田会長が委員として参画）。なお、障害者自立支援協議会としての意見集約の必要性が生じた場合には、臨時に検討の場を作る等で対応する。

スケジュール

- ・以下のとおりとし、第１回部会で進め方の詳細を検討する。
 - 第１回（６月）・・・・・・・・進め方の確認等
 - 第２回（７月～８月）・・・・・・「③ネットワークの確保」について
 - 第３回（８月～９月）・・・・・・「④権利擁護」について
 - 第４回（９月～１０月）・・・・まとめ